

第58期 報告書

2018年1月1日から2018年12月31日まで



大和冷機工業株式会社
<http://www.drk.co.jp>

証券コード 6459

株主の皆様へ

平素は格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

当社は、2018年12月31日をもちまして、第58期事業年度（2018年1月1日から2018年12月31日まで）を終了いたしましたので、この期間の事業の概況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2019年3月



代表取締役社長
尾崎 敦史



事業の概況

当事業年度におけるわが国経済は、政府や日銀による各種政策の効果もあり、企業収益や雇用情勢が改善し、景気は回復基調が続きました。一方、米国の保護主義的経済政策に端を発した貿易摩擦の影響や国内で相次ぐ自然災害等、わが国経済を下押しするリスクにより、依然として先行き不透明な状況で推移しました。

当社の主要取引業種である外食産業は、個人消費の底堅い動き等により全体の売上自体は前年を上回るものの、業種業態を越えた競争の激化、採用難に伴う人件費の上昇及び原材料の高騰等に直面し、引き続き厳しい経営環境にありました。

このような状況のもと、当社は総合厨房機器メーカーとして、お客様の希求する作業の効率化及び省スペース化に対応するため、小型スチームコンベクションオープンや電子レンジ等の熱機器を市場投入いたしました。また、HACCPで求められる衛生管理に対する顧客の取り組みをサポートすべく、電解次亜水生成装置の提案等に努めてまいりました。

その結果、当事業年度の業績につきましては、売上高398億8千1百万円（前期比5.1%増）、営業利益59億5千6百万円（前期比10.3%増）、経常利益58億4千7百万円（前期比7.0%増）、当期純利益38億7千3百万円（前期比2.1%増）となりました。

品目別の状況は次のとおりであります。

製品の売上高は、前期比3.3%増の282億4百万円であり、総売上高に対する構成比は70.7%となっております。

なお、主な製品は、厨房用縦型冷凍冷蔵庫、店舗用縦型ショーケース、横型冷凍冷蔵庫、製氷機であります。

商品の売上高は、前期比13.7%増の77億7百万円であり、総売上高に対する構成比は19.3%となっております。

なお、主な商品は、店舗設備機器、厨房設備機器、店舗設備工事であります。

また、点検・修理その他の売上高は、前期比3.1%増の39億7千万円であり、総売上高に対する構成比は10.0%となっております。

貸借対照表

(単位：百万円)

資 産 の 部			負 債 の 部		
期 別 科 目	当 期 2018年12月31日現在	前 期 2017年12月31日現在	期 別 科 目	当 期 2018年12月31日現在	前 期 2017年12月31日現在
流 動 資 産	54,480	53,618	流 動 負 債	9,859	9,162
現 金 及 び 預 金	47,126	46,157	支払手形及び買掛金	5,016	5,010
受取手形及び売掛金	3,792	4,106	未 払 法 人 税 等	1,304	850
商 品 及 び 製 品	1,828	1,752	引 当 金	357	352
仕 掛 品	301	298	その他の流動負債	3,181	2,948
原材料及び貯蔵品	562	503	固 定 負 債	2,053	1,383
点検修理用部品	177	189	退職給付引当金	774	141
繰延税金資産	265	232	役員退職慰労引当金	1,269	1,232
その他の流動資産	426	377	その他の固定負債	9	9
貸倒引当金	△ 1	△ 0	負 債 合 計	11,912	10,545
固 定 資 産	21,332	17,761	純 資 産 の 部		
有 形 固 定 資 産	9,574	9,220	株 主 資 本	63,905	60,803
無 形 固 定 資 産	125	140	資 本 金	9,907	9,907
投資その他の資産	11,632	8,401	資 本 剩 余 金	9,867	9,867
投資有価証券	1,909	701	利 益 剩 余 金	44,341	41,237
その他の投資	9,878	7,779	自 己 株 式	△ 210	△ 209
貸倒引当金	△ 155	△ 79	評価・換算差額等	△ 6	31
			そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	△ 6	31
資 産 合 計	75,812	71,380	純 資 産 合 計	63,899	60,834
			負債・純資産合計	75,812	71,380

(注) 1. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 有形固定資産の減価償却累計額 (当 期) 14,646百万円 (前 期) 13,919百万円

損益計算書

(単位：百万円)

科 目 \ 期 別	当 期 2018年1月1日から 2018年12月31日まで	前 期 2017年1月1日から 2017年12月31日まで
売 上 高	39,881	37,936
売 上 原 価	16,089	15,561
売 上 総 利 益	23,792	22,375
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	17,836	16,976
営 業 利 益	5,956	5,398
営 業 外 収 益	212	167
受 取 利 息 及 び 配 当 金	60	27
ス ク ラ ッ プ 売 却 益	64	64
受 取 補 償 金	36	28
そ の 他 の 営 業 外 収 益	51	47
営 業 外 費 用	321	99
投 資 有 価 証 券 評 価 損	175	—
ス ク ラ ッ プ 処 分 費	107	64
そ の 他 の 営 業 外 費 用	38	34
経 常 利 益	5,847	5,466
特 別 利 益	1	16
固 定 資 産 売 却 益	1	16
特 別 損 失	61	1
投 資 有 価 証 券 評 価 損	61	—
固 定 資 産 除 却 損	0	1
税 引 前 当 期 純 利 益	5,786	5,481
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	1,968	1,635
法 人 税 等 調 整 額	△ 55	51
当 期 純 利 益	3,873	3,794

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

株主資本等変動計算書

2018年1月1日から
2018年12月31日まで

(単位：百万円)

	株 主 資 本							
	資 本 金	資本剰余金		利 益 剰 余 金	利益剰余金			
		資 本 準 備 金	資本剰余金 合 計		その他利益剰余金			利益剰余金 合 計
					特別償却 準 備 金	別 途 積 立 金	繰越利益 剰 余 金	
当 期 首 残 高	9,907	9,867	9,867	578	311	14,170	26,176	41,237
当 期 変 動 額								
特別償却準備金の取崩	—	—	—	—	△ 87	—	87	—
剰余金の配当	—	—	—	—	—	—	△ 770	△ 770
当 期 純 利 益	—	—	—	—	—	—	3,873	3,873
自己株式の取得	—	—	—	—	—	—	—	—
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	—	—	—	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	—	—	—	△ 87	—	3,191	3,103
当 期 末 残 高	9,907	9,867	9,867	578	224	14,170	29,368	44,341

	株主資本		評価・換算差額等		純 資 産 計
	自己株式	株主資本 合 計	そ の 他 有 価 証 券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当 期 首 残 高	△ 209	60,803	31	31	60,834
当 期 変 動 額					
特別償却準備金の取崩	—	—	—	—	—
剰余金の配当	—	△ 770	—	—	△ 770
当 期 純 利 益	—	3,873	—	—	3,873
自己株式の取得	△ 0	△ 0	—	—	△ 0
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	—	—	△ 37	△ 37	△ 37
当期変動額合計	△ 0	3,102	△ 37	△ 37	3,065
当 期 末 残 高	△ 210	63,905	△ 6	△ 6	63,899

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

60年の実績を結集し、新しい時代に ふさわしいグローバルなチャレンジを

オルカマークをリニューアル！

大和冷機は、企業スピリット（創業精神）を表わすキャラクター
マークとして「オルカ orca（シャチ）」を1997年より採用。



2018年、創業60周年を機にオルカマークをリニューアルしました。
従来よりも大きな目をつけることで親しみやすさと、海外市場を見据えた
グローバルな視点かつ顧客目線で物事を考える精神を表現し、さらなる進
化と発展を目指します。

私たちは「オルカ orca（シャチ）」のように、広がる市場を鋭い“先見力”をもってとらえ、
「新たなチャレンジ」をモットーに、従業員一人ひとりの力を結集し、さらに顧客満足度を
高めるべく、顧客ニーズに対応した製品開発と誠心誠意の販売・サービス体制の強化を行い、
お客様と共に発展してまいります。

福岡工場を移転。

2019年1月、当社福岡工場を移転し、新工場が稼動を始めました。

店舗用の冷凍・冷蔵ショーケースや対面ショーケース等、ショーケース事業の成長を求め
より一層お客様のニーズに応える商品の開発と先進性あるものづくり（生産体制拡充、生産
リードタイム短縮等）を図るべく、新たな工場で事業展開を行ってまいります。



2018年の主な新製品



インバータ制御冷蔵庫
エコ蔵くん

中柱がないため、大皿や大容器もラクラク収納可能なセンターノンピラー仕様が新デザインで登場。
ノンピラー新機構で、扉の開閉性・耐久性を向上しました。



フラワーポット

LED照明によるショーアップ効果、店舗に馴染むやさしいデザインで新登場。冷却効果アップと省エネ性の向上に加え、鮮度を保ち水替作業軽減等、日常作業が快適になりました。



小型スチーム
コンベクションオーブン

スペースに限りある厨房に省スペースで設置可能な小型タイプ。コンパクトながら様々な調理が可能で複数の調理機器を1台で賄うことができます。



自動ゆで麺機

温度・注水・噴流を自動制御し、タッチするだけでデボが降りるオートリフト機能搭載。設定時間になるとデボが上がり自動で傾斜。誰でも麺の湯切量が一定にできます。



食器洗浄機
エコ洗くん

業界トップクラスの静音性、視認性・操作性の優れた表示パネル、清掃の容易なフラットハンドルなど使い勝手が向上しました。



ウォーターディスペンサー

店舗環境に配慮した静音性、場所を取らないコンパクト設計。使い勝手の良さと優れた冷却力で、スムーズにお冷やの提供が可能です。

2019年の主な新製品



インバータ制御冷凍・冷蔵庫

エコ蔵くん

新デザインの表示パネル。握りやすく使い勝手のよいハンドル。庫内容量のアップ。大皿や大容器もラクラク収納可能な中柱のないセンターノンピラー仕様など、厨房での使い勝手の良さを追求したデザイン。新型モデルが続々登場。



インバータ制御スライド扉冷凍・冷蔵庫

狭いスペースを有効活用できるスライド扉冷蔵庫。狭い通路でも行き来を妨げず、荷物の出し入れがスムーズで作業効率アップ。薄型タイプの冷蔵庫、冷凍冷蔵庫がスマート開閉機構となって新登場。



インバータ制御

平型オープンショーケース

レジ横や催事でちょっとしたスペースに“ちょうどいい”幅 900mm タイプ新登場。アイス / 冷凍食品 / 精肉 / 鮮魚 / 日配 / 惣菜 / 弁当、用途にあわせてワイドに対応します。



スチームコンベクション
オープン（自動洗浄機能付き）

毎日のお手入れをラクに。洗剤を入れてボタンを押すだけで、洗浄から乾燥まで自動運転。清掃作業低減と清潔な機器で快適な厨房環境を提供します。



業務用電子レンジ

省エネ・省電力、メンテナンス性、省スペース性、使い勝手を追求した業務用電子レンジが店の売上に貢献します。

会社の概況

2018年12月31日現在

商号	大和冷機工業株式会社
英名	DAIWA INDUSTRIES LTD.
資本金	9,907,039,049円
発行可能株式総数	84,000,000株
発行済株式総数	51,717,215株（自己株式367,686株を含む）
期末株主総数	2,488名
大阪本社	大阪市天王寺区小橋町3番13号 大和冷機上本町DRKビル
東京本社	東京都台東区台東2丁目4番3号 大和冷機秋葉原DRKビル
佐伯工場	大分県佐伯市大字長良3325番地6
福岡工場	福岡県太宰府市水城6丁目32番1号
関東大根工場	埼玉県加須市豊野台1丁目345番地5
従業員数	2,372名
事業内容	・ 冷凍・冷蔵庫、ショーケース、製氷機、自販機および冷熱応用製品の製造販売およびリース並びに点検修理 ・ 冷熱機器の設備の工事および各種部品の製造販売並びに点検修理 ・ 厨房機器、装置、部品の製造販売およびリース並びに点検修理 ・ 店舗・厨房の企画、設計および施工

役員

2019年3月28日現在

取締役最高顧問	尾崎 茂
代表取締役社長	尾崎 敦史
専務取締役	杉田 壽
取締役	前川 宏
取締役	西久保 博
取締役	小野 康
取締役	尾崎 明
取締役	平出 茂
取締役	工藤 哲
常勤監査役	大津 一郎
監査役	日下 治彦
監査役	楠 敏裕

- (注) 1. 取締役 西久保博康、小野芳明の両氏は、社外取締役であります。
2. 監査役 日下敏彦、楠裕美の両氏は、社外監査役であります。

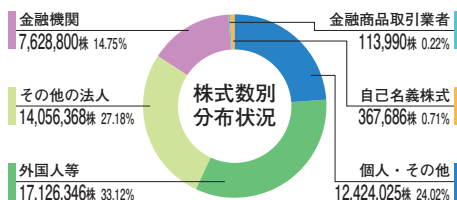
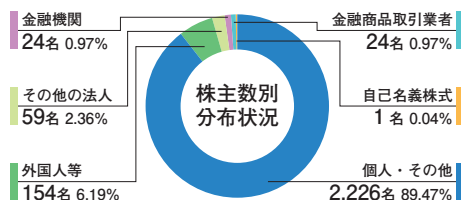
執行役員

2019年3月28日現在

社長執行役員	尾崎 敦	史
専務執行役員	杉田 壽	宏
執行役員	前川 宏	馨
執行役員	尾崎 雅	和
執行役員	平出 哲	雅
執行役員	工藤 保	昌
執行役員	大久保 村	一
執行役員	江乾	道

株式分布状況

2018年12月31日現在



株主メモ

事業年度	毎年1月1日から12月31日まで
期末配当金受領株主確定日	12月31日
中間配当金受領株主確定日	6月30日
定時株主総会	毎年3月
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内1丁目4番5号
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	大阪市中央区伏見町3丁目6番3号
特別口座の口座管理機関連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話 0120-094-777（通話料無料）
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第1部
公告の方法	電子公告により行う（公告掲載URL http://www.drk.co.jp/ ） ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

（ご注意）

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種のお手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることになっております。口座を開設されている証券会社等にお問合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関するお手続きにつきましては、特別口座管理機関の三菱UFJ信託銀行にお問合わせください。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行の全国本支店でお支払いいたします。

信頼で結ばれたワイドなサービスネットワーク

「より迅速に、よりの確に」をモットーに、お客様が安心しておいいただけるようトータルサポートでフォロー致します。

